

京都府立久御山高等学校(京都府版小中高連携CAN-DOリストを踏まえて)

学年	CEFR (目安)	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	各学年のゴール【発信力】と パフォーマンス課題統一テーマ 「地域創生」
				やり取り(Interaction)	発表(Production)		
第3学年	B1	比較的自然な速さで話される せりふや説明文・ニュースなどについて、必要に応じて話の要点や詳細を理解し、指示通りに行動することができる。	新聞や雑誌、多少の専門的知識を要する文章・物語文などについて、ある程度の速さで文章構成等に注意を払いながら、要点や詳細を読み取ることができる。	学校や趣味等の身近な話題や個人的に関心のある話題について、多様な英語表現を用いて、ある程度会話を続けることができる。また、見たり、聞いたり、読んだりした社会的話題について、ある程度意見交換ができる。	見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題や時事問題などについて、自分の意見や根拠とともに発表することができる。必要に応じてメモの助けを借りながら、声の調子や身振り等を工夫し、聞き手にとってわかりやすく話すことができる。	読んだ文章を要約したり、関心のある社会問題や時事問題などについて、調べ書くことができる。感想や根拠とともに複数の段落を用いてまとまりのある文章を書くことができる。	○自分と他者の意見を比較し、違いを見つけて課題解決に導くことができる。 ○社会に関心を持ち、興味のあることを見つけて、自分の意見を伝えることができる。
第2学年	A2	ややゆっくりとした速さで話されるガイドブック・説明文や社会的話題などについて、グラフ・図表・イラストを参照しながら、要点や詳細を理解し、指示通りに行動することができる。	新聞や雑誌、物語、ガイドブック、エッセイなどについて、文章構成等に注意を払いながら、概要・要点や詳細を読み取ることができる。	簡単な英語で、意見や気持ちをやり取りしたり、賛成・反対意見を述べたりすることができる。ある程度予測がつく内容ならば、様々な英語表現を用いてやり取りすることができる。また、見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、ある程度意見交換ができる。	本、メディアなどに関する話題や関心のある社会的話題について、写真や絵などの視覚的補助を利用しながら、自分の意見や根拠とともに発表することができる。	読んだ文章を要約したり、それに関連する内容について調べ書くことができる。感想や根拠とともに比較的詳しく書くことができる。	○自分のアイデアを英語で表現できる。 ○久御山高校のことを知り、英語で発信することができる。
第1学年	A1	ゆっくりとした速さではっきりと話される公共放送や学校内の身近な話題などについて、必要に応じて話の要点や詳細を理解し、指示通りに行動することができる。	メールやエッセイ、興味のある話題・一般的関心の高い話題などについて、必要な情報を把握し、概要・要点や詳細を読み取ることができる。	つなぎ言葉や定型表現を使って、道案内等の限られた会話をすることができる。補助となる絵や物を用いて、基本的な情報を伝え、簡単な意見交換をすることができる。	簡単な語句や文を使って、自己紹介したり、身の回りの身近な話題について発表することができる。また、写真や絵などの視覚的補助を利用しながら、実物などについて説明することができる。	簡単な語句や文を使って、自己紹介、手紙・メッセージ、事物の説明文等のまとまりのある英文を書くことができる。	○基本的なICTを活用することができる。 ○簡単な英語で自分のことを伝えることができる。 ○久御山町のことを知り、発信することができる。